

第2回 学校評価結果のお知らせ

松山市立姫山小学校 <http://himeyama-e.esnet.ed.jp/>

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。2学期末に行った児童アンケート、保護者アンケート、教職員自己評価の結果についてお知らせいたします。今回の結果を教職員で共通理解し、今後の教育活動に生かして参ります。

なお、本結果は、ホームページにも掲載しています。

1 評価結果

【評 定】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない
【肯定率】 評定4と評定3の合計値(%)

番号	対象	質 問 項 目	肯定率 (%)	評定平均
1	児童	楽しく学校に通っている。	91	3.6
	保護者	お子様は、毎日楽しく学校生活を送っている。	95	3.5
	教職員	教育目標「自ら学び、ともに生きるたくましい姫山っ子の育成」の実現に向け、効果的な教育活動を実施している。	100	3.4
2	児童	授業は楽しく分かりやすい。	96	3.6
	保護者	お子様は、授業内容をよく理解し、楽しく学習に取り組んでいる。	89	3.2
	教職員	一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	100	3.6
3	児童	パソコン(タブレット)や投影機を使った授業は楽しく、分かりやすい。	94	3.6
	保護者	学校(先生)は、授業の中でパソコン(タブレット)や実物投影機等の情報機器を効果的に活用している。	98	3.3
	教職員	教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的に ICT を活用している。	100	3.4
4	児童	テストのできなかったところを見直したり、間違いを直したりしている。	91	3.5
	児童	宿題などの家庭学習や読書を、毎日がんばっている。	92	3.5
	児童	進んで体を動かし、体力づくりにはげんでいる。	83	3.3
	保護者	お子様は、家庭で学習や読書を頑張っている。	81	3.1
	教職員	児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	93	3.3
5	児童	友達に優しくし、仲よく過ごしている。	98	3.7
	保護者	お子様は、思いやりをもち、友達と仲よく過ごしている。	97	3.4
	教職員	人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	100	3.7
6	教職員	「学校のきまり」(学校生活のしおりに記載)など生徒指導体制の見直しを行い、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	100	3.6
7	児童	進んで学習や仕事をし、将来の夢に向かってがんばっている。	91	3.5
	保護者	お子様は、進んで手伝いや仕事をするなど勤労意欲を高めたり、将来の夢に向かって努力をしたりしている。	68	2.8
	教職員	将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童を育てている。	93	3.0

8	児童	学校は、きれいで安全な環境になっている。(安全な学習の場、けがの予防、避難訓練、交通安全)	98	3.8
	保護者	学校は、交通安全やけがの防止に関する指導、警報発表等の非常変災時の適切な対応等、安全な環境づくりに努めている。	99	3.5
	教職員	児童に交通安全やけが等の防止、非常変災時について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	100	3.7
9	児童	「早寝・早起き・朝ご飯」・手洗いなど自分の生活や健康に気を付けている。	91	3.5
	保護者	お子様は、自分の生活や健康に気を付けるなど、基本的な生活習慣が身に付いている。	88	3.1
	教職員	個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康保持・増進に努めている。	100	3.6
10	児童	日頃から「3密」にならないように気を付けている。また、マスクをしたり丁寧に手洗いをしたりしている。	93	3.5
	保護者	学校は、「3密回避を避ける」「状況に応じたマスク着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など、校内における新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。	98	3.6
	教職員	「3密環境を避ける」「状況に応じたマスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など、校内における新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。	100	3.8
11	児童	先生は、親切に相談にのってくれる。	98	3.8
	児童	先生は、自分のよいところを認めてくれる。	96	3.7
	保護者	学校(先生)は子どもたちのことをよく理解し、一人一人を伸ばそうとしている。	96	3.4
	教職員	特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	100	3.6
12	教職員	新型コロナウイルス感染症対策や相談事案等、管理職や学年主任等を中心として組織的な対応ができています。	100	3.6
13	教職員	子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	100	3.5
14	児童	ふるさと姫山のことを学ぶのは楽しい。	91	3.6
	児童	学校の行事や活動は楽しい。	96	3.7
	保護者	学校(先生)は、保護者や地域と連携して地域の特性を生かした行事や活動を実施し、子どもたちも楽しく活動している。	98	3.4
	教職員	教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	93	3.4
15	保護者	学校は、お知らせ文書や学年・学校だより、ホームページやMACメール等により、積極的に情報を発信している。	98	3.5
	教職員	お知らせ文書や学年だより・学校通信、ホームページやMACメール等により、積極的に情報を発信している。	96	3.6
16	保護者	学校(先生)は、授業の中で板書(黒板)を工夫したり、教室・校内の掲示物を充実させたりしている。	100	3.6
	教職員	言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	96	3.5

17	教職員	小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	85	3.0
18	教職員	教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	81	2.9
19	教職員	関係園・校で連携し、児童に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。	85	3.1

2 アンケートの考察

- 項目1・5・8・10・11は、1学期に引き続き、児童・保護者・教職員共に肯定率が90%を超えている。児童は、感染症対策に気を付けながら、安全で安心できる環境の下、友達との関わりを深めながら、楽しく生き生きと学校生活を送っている。さらに、学校・家庭・地域が連携を深め、信頼関係をより強固なものとすることで、学校教育を充実させていきたい。
- 項目2・3・16の授業・学びを保障する環境整備に関する項目について、児童・保護者・教職員共に肯定率が1学期よりも伸びている。項目15も高評価であるが、学校から積極的に情報発信を行ってきた成果ともいえる。「考え、話し合い、決めて、実行する」ことを大切にしながら毎時間の授業づくりが評価されたことは、真剣に授業づくりに取り組んでいる教職員にとって、とてもうれしいことである。引き続き、子どもたちが豊かに学べる授業づくり、環境整備に努めていきたい。
- 項目4・項目9の肯定率も伸びている。しかし、「ヒカリPRESS Vol.10」で紹介したように、運動能力向上は大きな課題である。体育科の授業充実を図るとともに、外遊びを奨励していきたい。また、12月に行った「家庭学習・生活調べ」で運動習慣に関する項目を新設したが、さらに、家庭との連携を深めながら、運動習慣の定着、運動能力の向上に取り組んでいきたい。
- 項目14の地域の特色を生かした教育活動・学校行事についての評価は高い。今年度、全校参集しての運動会、学年発表形式で行った船の国参観日、生活科や社会科での校外学習等、今できる教育活動の在り方を模索し、工夫しながら実践してきた。児童にとっても価値ある活動となり、学びを深めることができた。今後も、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、よりよい教育活動ができるよう努めたい。
- 項目17・18・19については肯定率が下がっている。生活科や総合的な学習の時間、学級活動などの時間を活用して、今できる具体的な幼・保・小・中の連携の在り方を探っていきたい。

3 保護者の皆様からのご意見と学校の回答

貴重なご意見をありがとうございました。また、ご意見の中で、教職員への励ましのお言葉をたくさんいただきました。教職員一同お礼申し上げます。

下に、ご意見と回答をまとめました。限られた紙面ですので、全てのご意見に回答させていただくことは困難なことをご理解いただきますようお願いいたします。なお、同じご意見が複数の場合や長文の場合は、簡略させていただいていることもご了承ください。

- 担任の先生が大好きで毎日楽しく学校に通っています。ありがとうございます。
- 楽しく通っています。お友達とも遊んだりお話が出来たりすることが楽しいそうです。先生にも相談しやすく助かっています。
- 苦手な給食に苦戦しながらも、毎日楽しく通っています。担任の先生、クラスのお友達のおかげです。
- 本当にいつもありがとうございます。先生のお陰で毎日楽しく学校に行けております。
- コロナ禍で日々の活動が制限される中、子どもの教育、ご指導ありがとうございます。
- 担任の先生の授業がない日は寂しいと言っています。授業もわかりやすいようでお世話になりっぱなしで感謝しております。ありがとうございます。
- 個々の子どものことを理解しようと努めていただいています。「学びの楽しさや学校における対人コミュニケーションの大切さを伝えていきたい」との熱意に感動し、感謝しております。
- 担任の先生の授業が、分かりやすく楽しい授業で勉強に意欲がわいています。
- 参観日での、音楽発表会、とてもすばらしかったです。感動しました。
- 担任の先生は、子どものことを理解しいつも優しく声掛けをしてくださっています。いつも感謝しております。
- 先生方の日々の気遣いや努力には頭が下がります。いつも、ご指導頂きありがとうございます。
- 家ではどうしても過保護になりがちで親が先々してしまうことが多いですが、学校では子どもの様子をしっかり見守りながら指導していただけてるので、たくさん成長してるなど日々思っています。丁寧に見てもらえていて感謝しています。

ご意見	学校の回答
<p>コロナ感染症について</p> <p>○ 登下校のマスクが子どもたちにとっては強制される空気になっているようです。</p>	<p>子どもたちには、「登下校中や体育の授業、外遊びの時にマスクを外してよい」ということを何度も伝えております。また、熱中症のリスクがあるときは、「マスクを外す」よう指導してきました。しかし、感染症予防の観点から、外すことを嫌がる子どももいることから、その思いを尊重することも大切にしております。状況に合わせて、自分で考え、判断できる子どもに育ててほしいと願っています。学校の方でも、引き続き指導をしていきます。ご家庭でも、言葉を掛けてください。</p>
<p>○ 新型コロナウイルス感染で休んだ際、健康状態の把握や学校の状況など学校からの連絡がなく、放置されている感じがしました。</p>	<p>学年の発達段階に応じて、電話やロイノート等を活用して連絡を取っております。放置されているという思いにさせてしまい、申し訳ございません。何かご不明な点等があれば、遠慮なく学級担任までお問い合わせください。</p>
<p>荷物について</p> <p>○ 1年生が登下校で持ち歩くには、タブレットが重いと思います。せめて、毎日持ち歩くのではなく、タブレットを使う日にちを決めて、その日だけ持ち歩くなどの工夫はできないでしょうか。</p> <p>○ 必要な物(モールやラップの芯やなわとびなど)は、何日か前に事前に言っていただけると、準備ができるので助かります。</p>	<p>タブレットは毎日、様々な場面で活用するため、使用しない日を設定することは難しいと思われれます。また、タブレットを持ち帰る子どもたちについては、家庭で充電していただくこととなっています。なお、学校では、少しでも子どもたちの負担を減らすため、各教室に教科書等の荷物置き場を設置したり、月曜セット、図工の用具等の持ち帰りを分散したりするなど手荷物の軽減に努めています。</p> <p>今後、普段使っていない準備物については、早め早めにお知らせするように努めていきます。</p>
<p>タブレットについて</p> <p>○ 学校でのプログラミング教育は、どのような状況でしょうか。見直しなど今後発信していただきたいです。</p>	<p>本校におけるプログラミング学習は、子どもたちの発達段階を考慮して、1・2年生「ビスケット」、3・4年生「スクラッチ」、5年生「プログル」、6年生「マイクロビット」を使って行っています。これらの学習を通して、「プログラミング的思考」を育成したり、「プログラムや情報技術の社会における役割に気付き、それらを上手に活用してよりよい社会を築いていこうとする態度」を育んだりすることを目指しています。本校では、子どもたちの思考力を向上させるため、「プログラミング的思考」の育成に力を入れています。</p>
<p>○ タブレットの使用について注意喚起してほしいです。</p>	<p>本校のタブレット使用は、松山市のタブレット使用のルールに準じて行っています。「ソサエティ 5.0」の時代を迎えようとしている今、タブレット等の「ICT活用能力」だけでなく、自分や友達の安全・安心を守るための「ルールを順守する力」が非常に重要です。学校では、正しく判断し、使用できるように指導を重ねていきます。</p> <p>再度、松山市のルールを配付しますので、お子様と一緒に内容を確認していただき、ルールが順守できるよう言葉を掛けてください。</p>
<p>参観日について</p> <p>○ 2018、2019年度は5月参観日は午後からでしたが、2020年度から新型コロナウイルスの感染予防を理由に午前に変更されておりました(2月参観日も)。今年度は2月参観日が午後になりましたが、来年度以降に5月参観日を午後に戻す予定があるかどうか、教えていただけないでしょうか。</p>	<p>コロナ禍以前の5月参観日は、授業参観の後、学級懇談会を設けておりました。残念ながら今年度は、学級懇談会が中止となり、参観日が午前中になってしまいました。しかし、2月の参観日では、午後授業参観を行い、その後、学級懇談会を実施する方向で検討しています。</p> <p>できるだけ多くの保護者の皆様に参観していただきたいので、来年度の参観日のもち方を検討していきたいと考えています。決まりましたら、行事予定等で連絡させていただきます。</p>